

広報 しょうかわ

NO. 2

荘川町まちづくり協議会

編集 広報 委員

発行日 平成27年6月25日

「優美」 荘川の里

夕暮れ迫る荘川の里の回廊には竹筒が並び、その中からやさしいローソクの光りが行き交う人の足元を優しく照らしてくれました。去る6月13日〔土〕19:15~21:00、「荘川の里」ライトアップイベントで撮影したものです。このイベントは、秋にも行われるそうなので次回もまた、お・た・の・し・み・に！



人口と世帯

平成27年6月1日現在
()内は前月対比

総人口	1, 176 (－1)	総世帯	419 (±0)
男	559 (±0)	女	617 (－1)

（お詫びと訂正）
先月号の広報に、ニューフェイスの紹介が掲載されておりますが内容に一部誤りがありました。
【誤】水口 浩子
【訂】水口 浩美
訂正してお詫び申し上げます。



（莊川そばの里）

ふるさと夏まつり

25日 飛騨しようかわ・

21日

20日

19日

18日

17日

8日

5日

4日

3日

そばの花ライトアップ

（惣則地区）

行政相談・心配ごと・結婚相談

（莊川福祉センター）

小中学校終業式

留守家庭児童教室開設

全市いっせいラジオ体操の会

新島・莊川小学校交流事業

（東京都新島村）



7月の主な行事予定

お知らせ

医療

莊川診療所

7月の診療案内について

◎国保白鳥病院派遣による診察日

（内科医師）毎週木曜日

午前9時～午前11時30分

◎工藤歯科出張診察日（予約制）

毎週水曜日

午後1時30分～午後5時15分

◎レントゲン技師来所

7月17日（金）

松岡技師

◎休診日 7月15日（水）



図書

高山市図書館（莊川分館）

7月の休館日について

◎6日（月）、21日（火）



募集

草刈りボランティア募集

国道158号沿線の草刈り作業

○期 日 8月8日（土）

○集合場所・時間

莊川体育館駐車場

8時30分集合

○募集期間

6月25日（木）

～7月9日（木）

○報告先

莊川町まちづくり協議会

05769-8-6005

スポーツ大会成績

第45回市民バドミントン大会

▽5月24日（日）

男子1部1位リーグ

2位 中井将大・松下晃久

男子2部1位リーグ

優勝 大澤壮登・橋本直幸

女子2部3位リーグ

優勝 橋本奈知・鈴木花奈

3部1位リーグ

2位 橋詰海都・青山裕也

3位 長田幸菜・野口優衣

3部3位リーグ

優勝 山下 歩・中田唯菜

第21回中学校対抗陸上競技大会

▽6月13日（土）

砲丸投（5kg）

優勝 中田海優斗（中3）

2位 櫻本伊織（中3）

第60回岐阜県高等学校定通総合体育大会

▽6月6日（土）

バドミントン大会



8/17 から神奈川府で行われる全国大会に出場決定！

編集後記

本当に雨の少ない梅雨ですね。
今後の天気が気になります。

（S・T）

広報委員 坂上 剛

平戸 千尋

木下 靖

三島 加津彦



◇莊川町まちづくり協議会事務所に直通電話ができました。
TEL 05769-8-6005
（FAX兼）
皆様からの情報をお待ちしております。



7/30 東京日本武道館で行われる全国大会出場決定！

第40回岐阜県道場少年剣道大会

▽5月31日（日）

中学生団体の部 ベスト8位

飛騨清見聖心館道場

先鋒 野村敦史（中2）

次鋒 澤中維吹（中2）

副将 牧 幸汰（中2）

イベント盛り上げ隊 座・舞踊道！

広報の表紙に「莊川の里のライトアップ」を記載しました。その会場を盛り上げてくれたのが座・舞踊道の皆さんです。旧宝蔵寺横に舞台が設置され、そこで次から次へといろんなチャネルの踊りを披露してくれました。会場に訪れたお客さんたちは曲に合わせて手拍子をしたり、笑ったり、見惚れたり短い時間でしたが子供から大人までとっても楽しんでいました。またの機会を楽しみにしています！



山中峠のミズバショウが増えますように



作業前の打ち合わせの様子

寺河戸の「山中峠のミズバショウ群落」（県指定天然記念物）は、野生動物の食害によりミズバショウが減滅しました。平成23年度からミズバショウ群落を回復させるために寺河戸町内会（山中峠のミズバショウを守る会）、飛騨森林管理署、岐阜大学、高山市が連携し、保護活動を行ったところ徐々に回復してきています。今年度は、岐阜大学の学生も参加し、野生動物が群落内に侵入することを防ぐための電牧柵設置作業が行われました。携わって下さった皆様お疲れ様でした。今後、山中峠のミズバショウがどんどん増えていくことを心から祈ります！

高山市消防操法大会

6月21日（日）、漆垣内町大ハグラウンドにおいて、第11回高山市消防操法大会が行われました。莊川の代表団員も毎日一生懸命練習を重ね、当日、練習の成果を披露されました。

大変お疲れ様でした。

◆出場された要員の方は次のとおりです。

指揮者	岩木 克敏
1番員	坂上 広行
2番員	森下 裕基
3番員	水向 進也
4番員	道下 顕司
補助員	牧 宏之



最優秀賞おめでとう



6月21日（日）、「市少年の主張コンクール」が市民文化会館で開かれました。莊川中3年生の松木萌華さんが最優秀賞に選ばれました。おめでとうございます。松木さんは7月6日の飛騨地区選考会に進み、県大会を目指します。

= 第4回飛騨高山ウルトラマラソン =

『 ボランティアに参加して 』

莊川べっぴん桜

4回目となった飛騨高山ウルトラマラソンに今年度も莊川から代表としてべっぴん桜（べっぴん桜以外の方にもお手伝いいただきました。）がボランティアで参加させていただき、どぶ汁とミニトマトでおもてなしをしました。食中毒等も出やすい時期なのでその点には十分気を付けました。場所は八日町の新鮮野菜販売所（87. 4キロ地点）。どぶ汁もミニトマトも夕方までに完食でした。ランナーの中には、「あなたたちが一生懸命やってくださるお陰で私たちが走ることができるんです。ありがとう！」と言ってくださる方もみえ、



有難い言葉に私達の方が反対に励まされてしまいました。現地の後片付けを午後6時頃に終了して帰ってきましたが、帰り途中にまだゴールのピックアップめざして走る姿があり、その方達に声をかけ、無事完走できることを願って莊川に戻ってきました。

莊川 珍道中

カメラ片手に今回も何かいいものはないものかと探していたら、黒谷の高速道路現場付近に写真のような看板がありました。これは何かと思い調べてみると『昇龍道プロジェクト』といって中華圏を対象に中部北陸9県の関係機関が連携して外客誘致を行うためPRすることにより知名度向上を図ることを考えられたものだそうです。中部北陸地域の形は、能登半島の形が龍の頭の形に似ており、龍が昇っていく様子を思い起こさせることから、同地域の観光エリアが『昇龍道』と名付けられました。この地域には龍にまつわる伝説、祭り、地名また、多くの温泉、美しい自然環境、歴史文化、建造物といった観光スポットに恵まれています。『昇龍道』に多くの方々にお越しいただき、いい旅を満喫していただきたいという願いがあるそうです。



この広い原野は一色共有地の埋立て現場です。高速工事の残土はここで処分しています。すごい広さです。どのような風景になるのでしょうか？

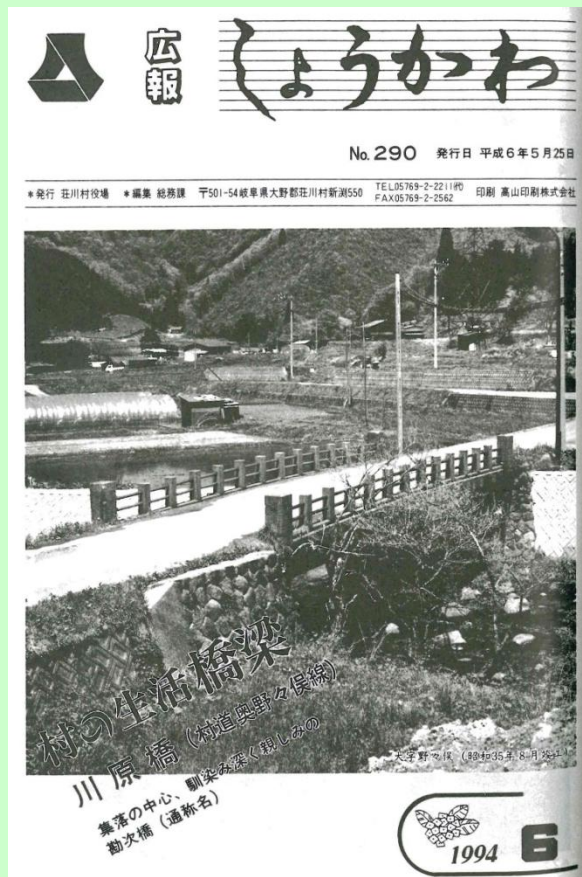


この整然と並んだダンプカー。北は北海道、南は九州と各地から来ています。すごいですね。



(株)フジタ様、(株)大林組様、この取材にご協力ありがとうございました。

シリーズ 村役場時代の『広報しょうかわ』から NO.2



荘川村時代の広報誌（平成6年6月号より）

川原橋（野々俣地区）

昭和44年（1969）に村道に昇格して重要な生活道となり、さらに東海北陸自動車道建設の工事用道路と併用して使用されていました。狭い橋は複線にし、既設の橋桁は補強を加え、路線全体が大改修されました。そして高速4車線化工事に伴い、今回も工事用道路として利用されています。



現在の川原橋